

# Museum Talk 2020

ミュージアムトーク

ハンセン病問題にまつわる様々なお話をご用意しました。

ふだん聞く機会の少ないテーマにふれてみませんか。

多磨全生園の自然がめざめの準備を始める季節、ぜひ資料館にもお立ち寄りください。

2020.1.18 sat. 14:00-

音楽がいかに人と人を結びつける役割を果たしてきたのかという観点からハンセン病療養所における音楽活動を検討し、差別を乗り越える文化活動の意義について考察します。

ハンセン病療養所の**音楽活動** 大高俊一郎（当館学芸員）

2020.2.15 sat. 14:00-

世界最大のハンセン病療養所だった島・クリオンを擁するフィリピン。2017年-18年に現地を視察した学芸員が、数多くの写真を使って、自らの目で見た現場を紹介します。

**フィリピンにおけるハンセン病問題の現在** （当館学芸員）

2020.3.28 sat. 14:00-

多磨全生園には、時代の移りわりとともに使われなくなった建物や、今は見ることのできない建物の跡が存在します。それらを実際に巡り、ハンセン病問題を考える機会にしたいと思います。

**多磨全生園の隠された史跡を歩く** 橋本彩香（当館学芸員）

【注】多磨全生園内でフィールドワークを行います。動きやすい服装でご参加ください。荒天時は室内で開催します。

Coming soon

2020. 4. 18 sat. **北條民雄を読み直す** 清原工

2020. 5. 16 sat. ハンセン病問題と**保健婦たち** 木村哲也（当館学芸員）

2020. 6. 20 sat. ハンセン病**体験講話**について 田代学（当館学芸員）

## 国立ハンセン病資料館

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13  
TEL 042-396-2909  
FAX 042-396-2981  
URL <http://www.hansen-dis.jp>



会場 国立ハンセン病資料館 研修室ほか

参加無料／事前申込み不要

各回定員24人（当日先着順）

駐車場あり

※事情により日程・講師・演題などを変更することがあります  
詳細は当館Webサイトをご覧ください